

## 教祖誕生祭祭文

これの神床にお鎮まり下さいます親神天理王命の御前に天理教△△分教会長 慎んで申し上げます

旬刻限の到来と共に人間宿し込みの元なるぢばに於て母親の魂のいんねんある教祖を通じおつけ下さいました真実の道に早くからお引寄せ頂き日々明るく心のふしんにつとめさせて頂ける私たちの幸せ まことに御礼の申しようもございません わけても今月十八日は教祖の御誕生日であり御本部では賑やかに本勤が執り行われ 各種の慶祝行事が繰り広げられますが これの教会に於いても その理を受けて只今より月次祭に併せ教祖御誕生祭をつとめ 九十年に及ぶ教祖の道を心新たに より深く味わせて頂きたいと存じます

殊に天保九年〃月日のやしろ〃とおなり下されてよりは 同時に〃ひながたの親〃ともなつてあらゆる逆境の中も堂々と神一条を貫いてお通り下さいましたが 現身をかくされてより今日に至るまで 尚〃御存命の理〃を以てお働き下さいます御慈悲の程 誠に勿体ない限りでございます

お陰様で多くの道の子供達が今日の一日を楽しみに寄り集い心を籠めて感謝申し上げますが 広大無辺なこの御恩に報いるため おつとめの完修 年頭の心定め達成 親里への伏せ込みを常に心に掛け 立教百六△年の今年も意義深く一手一つにつとめ切らせて頂き 理解者から信仰者へと導く道を真剣に押し進めていききたいと念願して致しております 親神様には私達一同のこの真実を充分にお受け取り下さいまして 陽気ぐらしの日常生活をそれぞれによぶく信者の家庭の上にお見せ頂き 馳せ巡る私たちのにをいがけおたすけの先々に不思議な理の動き 珍しい救けの実をお与え下さり この幸せが周囲に波及して 一日も早く世界よのなかところ繁盛と仰せ下さいました世の状にお導き下さいますよう一同と共に慎んでお願い申し上げます